

本資料は 2019 年 2 月 14 日 (現地時間)、スイス・ジュネーブならびにインド・ムンバイで発表されたプレスリリースの抄訳です。
発表内容の詳細は原文をご覧ください。

【原文 URL】 www.tcs.com/tcs-world-economic-forum-secure-commitment-equip-people-digital-skills

TCS、世界経済フォーラムとの協働を通じ、 1,720 万人を対象としたデジタルスキル教育のコミットメント達成に寄与

TCS が世界経済フォーラムとともにパートナーを務める
「Closing the Skills Gap」プロジェクトを通じ、640 万人がスキル教育を受ける

ジュネーブ | ムンバイ、2019 年 2 月 14 日：タタコンサルタンシーサービシズ (TCS) は、世界経済フォーラムとともに推進する「Closing the Skills Gap」のイニシアチブが大きく進展していることを発表しました。2017 年に開始したこの取り組みは、2020 年までに世界で 1,000 万人を対象としたリスキリング (Reskilling: 技能再教育) やスキルアップ研修の実施を目標に掲げています。これまでに、この取り組みに参画する国際的企業の各社が 1,720 万人に対するリスキリングの実施方針を表明し、すでに 640 万人が教育を受けています。

TCS 北米・英国および欧州地域 プレジデントのスーリヤ・カント (Surya Kant) は、次のように述べています。「TCS は、人々が 21 世紀に必要とされるスキルを身に付け、第 4 次産業革命がもたらす新たな機会の恩恵を受けられるよう、世界経済フォーラムとともに体系的な変化を起こそうとしています。Closing the Skills Gap が社会に大きなインパクトをもたらしていることを誇りに思うとともに、『あらゆる人々が参加する豊かな未来社会』のビジョンの実現に向け、より多くの国々や企業がこの取り組みに参画されることを願ってやみません」

「Closing the Skills Gap」は、未来を切り開くうえで不可欠とされるスキルを備えた人材を確保するための教育・研修の提供を可能にする、世界レベル、国レベルのプラットフォームを確立しました。TCS が構築した専用のオンラインプラットフォームを通じ、ノキアやバークレイズ、ブリティッシュテレコム、マーサーといった著名企業がスキル開発に関するコミットメントの表明、インサイトの共有、ベストプラクティスの提案などを行っています。

世界経済フォーラムの取締役として Centre for the New Economy and Society を率いるサーディア・ザヒディ (Saadia Zahidi) 氏は次のように述べています。

「第 4 次産業革命時代における新しい仕事あり方は、世界中の多くの労働者や企業にとって、急速に実感の伴った現実になりつつあります。この変化が労働者や経済、社会にポジティブな結果をもたらす機会は、潜在的には多数存在しますが、それを現実のものにできるかどうかは、将来において求められるスキルを人々に身に付けさせる教育・研修システムへの改革に向けて、あらゆるステークホルダーが大胆な行動を起こせるか否かにかかっています。Closing the Skills Gap プロジェクトにおける TCS とのパートナーシップは、そうした行動を促すうえで重要な一歩となるものです」

世界経済フォーラムは、産業界の主導によるこの取り組みを補完するため、各国において将来必要とされる仕事に対応できるよう、各国に官民連携タスクフォースを設立し、その拡大に努めています。このタスクフォースは、これまでに、アルゼンチン、インド、オマーン、南アフリカで始動しており、2020 年までに 10 カ国に拡大する予定です。

TCS は、「現在の従業員のスキルアップ研修および技能再教育」、「学生向けの 21 世紀のキャリア教育」、「女性、少数民族、社会的弱者などのエンパワーメント」の 3 つの柱からなる、120 万人に対する再教育の実施を表明しています。TCS は、これまでに 292,000 人の従業員に新たなデジタルスキルの研修を実施し、研修を受けた人員は、TCS の多くのお客様のデジタルビジネス変革への道のりを力強く支えています。

For immediate use **PRESS RELEASE**

このほかにも、TCS は世界各地で青少年に向けて多様な教育・メンタープログラムを提供しており、これまでに 100 万人を超える学生がこれらのプログラムに参加しています。

米国では、「[Ignite My Future in School](#)」プログラムを通じ、55 の学区において 5,050 人の教員および 30 万人の学生が学際的なアプローチを採用し、コンピューテーショナル思考*を各教科の授業に導入しています。

英国では、慈善事業と社会的企業、TCS の従業員が連携し、学校や大学で再教育の機会を提供する「[IT Futures](#)」プログラムを展開しており、その恩恵を受けた学生数は 30 万人にのぼります。

さらに、インドでは、「[BridgeIT](#)」により、これまで十分な教育サービスを受けることができなかった地域で、初等教育の実施や成人の識字能力向上に努めています。

また、学生が学業に加え異文化環境でのビジネス経験やスキルセットも身に付けられるよう、インド・ムンバイの大学生にオーストラリアでの 1 カ月間のインターンシップの機会も提供しています。

以上

**Computational Thinking*: 課題解決やシステム設計、人間行動の理解にコンピューターサイエンスの概念を援用する思考法

タタコンサルタンシーサービシズ (TCS) について

タタコンサルタンシーサービシズは、半世紀にわたり革新的かつ業界最高水準の IT サービス、コンサルティング、およびビジネスソリューションを世界中の大手企業に向けて提供し、その変革への道のりを支援しています。TCS はコンサルティングを基盤とし、コグニティブ技術を活用した BPS、エンジニアリング・サービスやソリューションを総合的に展開しています。これらを卓越したソフトウェア開発の基準として認識されている、TCS 独自のアジャイル・デリバリー・モデルを通じ、地理的制約にとらわれることなく提供しています。

TCS は世界最大規模の多国籍複合企業体であるタタグループに属し、最高水準のトレーニングを受けた 417,000 人を超える人材を擁し、世界 46 カ国で事業を展開しています。2018 年 3 月 31 日を末日とする会計年度の売上高は 190 億米ドルで、インドナショナル証券取引所とボンベイ証券取引所にも上場しています。また、気候変動に対する積極的な取り組みや表彰を受けた地域活動を世界中で展開しており、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスや MSCI グローバル・サステナビリティ・インデックス、FTS4E グッド・エマージング・インデックスをはじめ、主要なサステナビリティ指数の構成銘柄に名を連ねています。TCS の詳細については www.tcs.com をご覧ください。